

市立小学校教諭が公然わいせつにより逮捕された事案について

平成27年6月2日
教育委員会

本年5月5日、市立小学校教諭が公然わいせつで現行犯逮捕され、重大な服務規程違反が確認されました。度重なる不祥事により損なわれた市民との信頼回復に向け、教職員が全力を挙げコンプライアンスの徹底に取り組む中、市民の信頼を失う行為を再び行ったことについて深くお詫び申し上げますとともに、概要等について報告いたします。

1 事案の概要

- (1) 発生日月 平成27年5月5日（火）午前9時16分頃
- (2) 場所 盛岡駅周辺の駐車場
- (3) 職員 盛岡市立小学校 教諭 [REDACTED]（男性44歳）
- (4) 事件の概要

当該教諭が、上記日時・場所において、自己の陰部を露出し、現行犯逮捕された。

2 直後の経過

(1) 5月5日（火）

- ・午前9時16分頃、現行犯逮捕。
- ・午前11時05分、盛岡西警察署からの一報を受け、今回の事案を確認した。
- ・正午頃、盛岡西警察署においてプレス発表を行った。
- ・午後4時、市政記者クラブ加盟社へのプレスリリースと市議会議員への報告を行った。
- ・午後5時、市庁舎別館403会議室において記者会見を行った。
- ・同時刻、当該校で教職員とPTA役員に説明した。

(2) 5月6日（水）

- ・午前11時、臨時校長園長会議を開催。
法令順守や服務規律の確保のほか、管理職の目が届かない休日の過ごし方や悩みごとの相談、趣味、関心事等、職員一人一人に寄り添った個別面談や指導の徹底を指示した。
- ・午後6時、当該校で全学年の保護者を対象とした説明会を開催した。
保護者96人が出席。教職員に対し服務規律の確保・徹底について改めて指導を行うとともに、子どもたちの心のケアに全校体制で取り組むことを校長から説明した。保護者からも心のケアの充実を求める意見が出された。

(3) 5月7日（木）

- ・午前8時30分、当該校で臨時全校朝会を開催した。
校長からは、子どもたちに対し、当該教諭が逮捕されたことについて謝罪するとともに、この学校をみんなで力を合わせてさらに良い学校にしていきたいと思いますという趣旨の話をした。子どもたちは、動揺することなく普段と変わらない様子であった。
- ・職員の綱紀の保持の徹底について、当日付けで教育委員会所属の全職員に通知した。

3 本人の現状等について

当該教諭は、5月25日（月）に盛岡地方検察庁からの公判請求により盛岡地方裁判所に起訴されたことから、現在も勾留が続いている。

また、現在と以前の上司に事情聴取を行ったところ、当該教諭は子どもたちから信頼されていた、保護者からの苦情もなかった、言葉づかいも丁寧で勤務状況に問題はなかった、家族のことで相談はなかった、と聞いている。

4 職員の処分について

今後、事実関係を詳細に確認の上、厳正な対応を行うこととなるが、岩手県教育委員会が採用した教諭であり、処分については、今後の岩手県教育委員会の判断となる。

5 当該校の様子について

5月7日から、当該教諭が担任をしていた学級に代替の担任を配置している。

学校では、子どもたちの状況を観察し、不安や動揺など必要があればスクールカウンセラーを派遣するなど、児童の心のケアを行う体制をとっているが、これまでのところ、子どもたちに特に心配な様子はない状況である。

6 その他

岩手県教育委員会と公立学校共済組合により、教職員の健康をサポートする体制を整えており、教職員が精神面に不安を生じたりした場合には、相談できるようになっているので、この制度の活用について周知を図っているところである。